

おかげさまで、60周年

「ゼロ・エミッション」人と地球のために 廃棄物を資源に変える仕事をめざします。

1951年(昭和26年)3月20日に武生の有志5名により、し尿及び汚物の蒐集購入販売及び処理加工運搬を行う事業を立ち上げ、本年人間という選層を迎えることとなりました。

これもひとえに皆様方のご支援とご協力のたまものであり深く感謝申し上げます。

また、新たに北府第4工場(廃棄物選別施設)を立ち上げ当社の苦手としていた混載廃棄物の選別作業もスムーズに行うことができるようになり、リサイクル率の向上に努めて参ります。

そして、今まで以上に皆様に安心と安全を提供できるよう社員一同心を込めて事業に取り組み、70年、80年と皆様とともに歩んでいきたいと考えております。

今後さらなるご指導ご鞭撻をお願いいたします。

代表取締役 谷崎 晃



本社



家久第1工場



安養寺第2工場



北府第4工場



本保第3工場

■リサイクルシステム



■会社沿革

- 昭和26年 3月 有志5名により、武生衛生社の前身が設立
- 昭和49年 6月 水野留治氏死去により谷崎満恵子氏社長就任
- 昭和50年 4月 産業廃棄物収集・運搬・中間処理(焼却・保管)許可取得
- 昭和56年 7月 社名を株式会社武生環境保全と改称
- 昭和60年 1月 本保第3工場(ハッポーリサイクル)
- 平成 2年 5月 安養寺第2工場(固形燃料化)
- 平成12年 6月 谷崎満恵子氏死去により谷崎晃氏社長就任
- 平成14年 10月 家久第1工場(焼却施設)
- 平成23年 4月 北府第4工場(完成予定)

Zero Emission 人と地球のために

株式会社 武生環境保全

〒915-0801 越前市家久町第2号45番地の1 TEL.0778-22-1044 FAX.0778-24-5353
 【URL】<http://www.takefukankyo.com/> 【Email】info@takefukankyo.com

選別施設の増設

様々な廃棄物に対応すべく、ロールスクリーンコンベアと磁選機及び手選ラインを増設して資源となる廃棄物をより精密に選別し、サーマル及びマテリアルリサイクルを目指します。



破碎施設の増設

粉碎機を連結させることで、あらゆる廃棄物を破碎するだけでなく、細かく粉碎しさらなる利用価値を上げ再生品、特に木質系の再生チップの増量をはかります。



企業理念

~「ゼロ・エミッション」人と地球のために 廃棄物の資源化にむけて~
 株式会社 武生環境保全は、全従業員がサービス業としての自覚を持ち顧客の立場にたったサービスを考え、自分自身が行動することで顧客が満足していただける組織として、地球環境と地域住民との調和、何より環境事業者としてのCSR[企業の社会的責任]を重視して活動します。



このたびの地震で被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。